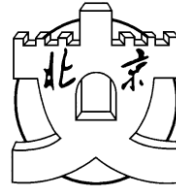


かささぎ

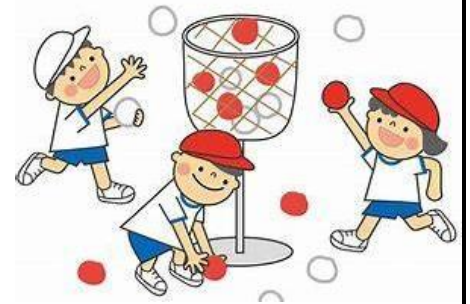


北京日本人学校
学校通信 第3号
令和3年6月30日
校長 細野 輝彦

蓄えたエネルギーを力に！

教頭 小川 裕子

6月12日、待ちに待った運動会。子供たちの笑顔、保護者の笑顔が運動場にあふれ大変盛会となりました。来賓席や観客席からの温かい声援を受け子供たち一人ひとりが100パーセント以上の力を出しきれたように感じました。大変暑い中参観くださった、来賓の皆様、保護者の皆様に感謝いたします。



昨年の1月末からのコロナ禍により思い通りにいけなくなったことも多く、皆、様々な思いを抱えていたことと思います。

小学部1・2年生にとっては初めての運動会でしたが、3年生以上にとっても、今年の運動会はこれまで知っているものから、時期が変わり、時間が短くなり、内容にも変更がありました。練習が始まったころはその変更戸惑っている様子も見られました。しかし、すぐに気持ちを切り替えて今すべきことに的確に取り組んだ子供たち、本番では本当に素晴らしい姿を見せてくれました。

登下校時に私が毎日立つT字路の植え込みに、運動会前からひまわりの花がいくつか咲いています。今年植えられたものではありません。昨年の夏に落ちた種が、あの厳しい冬の寒さを乗り越え、周辺の草木の植え替えて土が掘り起こされてもその場に留まり続けたのです。満を持して芽を出し、そしてまっすぐ茎をのばし、大きな葉をつけ立派にきれいな花を咲かせました。辛抱の時を乗り越え、エネルギーを蓄えた子供たちが力いっぱい競技し表現した運動会での晴れやかな姿や表情と、力強く咲いたひまわりのイメージが重なり、そのひまわりを見るたび思わずほえんでしまいます。

今回のコロナ禍もそうですが、今後も様々な事情で前に進めない日々もあると思います。そんな時に、ただ留まるのではなく、次に進み始めるためのエネルギーを蓄えるという意識を持つかどうかでその日々が未来につながるかどうか、結果が変わってくると思います。どんな一日も自分たちの未来へ続く、そんな思いで大切に過ごしていきたいですね。



お知らせ

●今年度の学校運営理事の皆様をご紹介します。

●これまで WeChat でご報告いただいていた北京市外への移動報告については7月1日以降、右のQRコードからリンクする専用フォームへの入力をお願いします。



2021年度 北京日本人学校 運営理事会 名簿 (敬称略)

	氏名	所属・役職		氏名	所属・役職
名誉理事長	垂 秀夫	大使館 特命全権大使	理事	橋詰 博敏	日通国際物流(中国)有限公司
名誉副理事長	志水 史雄	大使館 次席公使	理事	松崎 宏	三井化学(中国)
理事長	西 隆之	パナソニック(株)	理事	寺師 啓	東麗(中国)投資有限公司
副理事長	塩塚 洋志	佳能(中国)有限公司	理事	高橋 英男	北京京盾西科姆電子安全有限公司
副理事長	吉岡 秀起/福山 恵大	双日(中国)有限公司	理事	塩澤 英一	共同通信社 中国総局長
理事	岡田 勝/宮川長敏	大使館 領事部長	理事	板谷 美帆	北京日本人学校 保護者委員会
理事	前澤 綾子	大使館 参事官	理事	吉屋 浩樹	MUFG/バンク(中国)有限公司
理事	佐藤 啓介	トヨタ自動車(株)	監事	五十嵐 大典	徳勤中国(Deloitte)
理事	森 秀章	索尼(中国)有限公司	理事	細野 輝彦	北京日本人学校 校長
理事	本谷 真彦	中建-大成建築有限責任公司	事務局	小川 裕子	北京日本人学校 教頭
理事	川合 現	日中経済協会北京事務所	事務局	倉片 治子	北京日本人学校 事務局長

運動会を終えて

6月12日(土)に、第42回運動会を開催しました。沢山のご声援ありがとうございました。熱い戦いを繰り広げた赤白各団団長から、運動会を終えてのメッセージをお届けします。

白団団長

運動会を一言で表すと「楽しかった」です。最初は指示を通すのもやっとでしたが、沢山の人に支えられ、白団のみんなが全力で取り組んでくれたおかげで、練習から本番まで全てが楽しい運動会になりました。体力もなく、ちゃんとした団長ではなかったかもしれませんが、一緒に応援を創り上げてくれてありがとうございました。

赤団団長

僕は今回の運動会で信頼される難しさを知りました。校庭に散らばった団員を集めるために大声を出したり、バラバラな動きを合わせたりと大変なこともありました。小学部の理解の速さや中学部の積極的な声かけ、そして中学3年生の細部までのサポートに支えられました。自分だけの力では何もできないことに気付くと同時に、仲間の大切さを再確認することができました。ありがとうございました。(小中連携部)



3年生のニュース

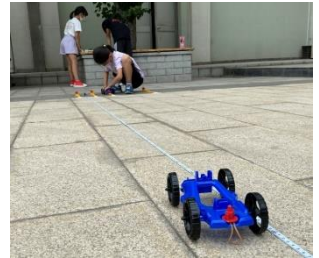
3年生の理科では、ゴムの性質とその力について学習しています。単元の始めで身の回りにあるゴム製品を確認したところ、赤白帽子やズボンのゴムひも、消しゴムやタイヤなどが挙がりました。現在は「なぜ、ゴムじゃなきゃダメなのか」をテーマとして、ゴムの特徴やよさを調べるための実験をしています。



実験は、その道具作りから始まりました。プラモデル作りの要領で、部品を切り取ったり組み立てたりしていきました。説明書の解説を読み取ったり、バリをきれいに取り除いたり、他教科で培ってきた力を生かして取り組む様子が見られました。

初回の実験にのぞんだ子どもたちは、待ってましたと言わんばかりの満面の笑みを浮かべていました。直接見て、触れて、話し合えるという対面の授業のよさを改めて実感できたようです。今後は、計測したデータの様々なまとめ方や、それらから分かることについての考察をしていきます。

(小学部3年)



事務局のまど

最近、北京市内の2つの国際学校の事務スタッフと知り合う機会がありました。「知り合う」と書きましたが、Wechatでつながっただけで、実際に会ったことはありません。でもこの時代、これももう「知り合った」ことになりますよね。

昨年1年間はコロナで登校が制限された期間も長く、外部機関からの指示対応や学校内の防疫体制確保が第一優先で、本校でもそれまで毎年行っていた子供たちの他校交流は実現せず、私たち事務方も他校にコンタクトすることがあってもコロナ対策に関しての問合せ目的、という状況でした。今年に入り、どこの学校も正常に近い運営に戻ってきているようです。

さて、そろそろ夏休み。9月始まりの国際学校で長い夏休み期間中の大きなトピックである課外活動(サマーキャンプ)について聞いていると、夏休みのイメージは万国共通するものがあるように思います。時間をかけて興味のあることに取り組み、普段行けない自然に親しみ、というところでしょうか。忘れていた夏休みの感覚が思い出され、少しうれしくなりました。

(事務局 倉片)



小学部		中学部	
1年	30	1年	21
2年	22	2年	13
3年	36	3年	14
4年	26	中合計	48
5年	22		
6年	18		
小合計	154	総合計	202

※令和3年6月30日現在

